

4 社会資本整備の推進

(4) 道路ネットワークの整備促進等

国への提案事項

本県の持続的発展に向け、地域経済を活性化するとともに、地方創生及び国土強靱化を推進し、ストック効果を早期に発揮させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。

- 1 広域道路ネットワークを形成する高速道路の機能強化・直轄国道バイパスの整備促進
- 2 地域活性化を促す道路整備と戦略的な維持管理・更新のための財政措置
- 3 都市基盤を強化し、安心して快適に暮らせる持続可能なまちづくりに資する街路事業の推進
- 4 国・地方を合わせた道路予算総額の安定的な確保及び補助制度の拡充

主な国直轄事業等	○ 一般国道2号 広島南道路(明神高架、木材港西～廿日市) ※赤下線:重点要望箇所 ○ 一般国道2号 広島南道路(商工センター～木材港西)の早期事業化 ○ 一般国道2号 福山道路、及び未事業化区間の早期事業化 ○ 一般国道2号 西条バイパス(4車線化)・道照交差点改良(立体交差化) ○ 福山本郷道路(三原西道路)の計画の早期具体化 ○ 一般国道183号 鍵掛峠道路 ○ 広島呉道路(4車線化)、浜田自動車道(大朝～旭(4車線化)) ○ 広島呉道路と東広島・呉自動車道の接続区間の計画の早期具体化 ○ (仮称)八本松スマートIC、加計スマートIC(フル化) ○ 山陽自動車道の機能強化(車線数の増加) ○ 広島高速4号線(延伸)、広島高速2号線(4車線化、東雲ICフル化)の早期事業化 ○ 「令和8年3月末まで」のしまなみ海道の自転車通行料無料化の期間延長
主な県事業	○ 高規格道路 福山環状道路(福山西環状線) ○ 一般国道486号(新市府中拡幅)(重要物流道路) ○ 主要地方道 福山沼隈線(ICアクセス) ○ 都市計画道路 山手赤坂線(通学路緊急対策) ○ サイクルツーリズムの推進(しまなみ海道サイクリングロード等)

4 社会資本整備の推進

(4) 道路ネットワークの整備促進等

国への提案事項

広島南道路

- ・明神高架の整備促進
- ・木材港西～廿日市の整備促進
- ・商工センター～木材港西の早期事業化



凡例	供用済	事業中	調査中
高規格道路	●	●	○
一般広域道路	●	●	○
構想路線	—	—	○
県道等	—	—	○



【提案先省庁:財務省、国土交通省】

4 社会資本整備の推進 (4)道路ネットワークの整備促進等



一般国道2号 広島南道路 明神高架及び木材港西～廿日市の整備促進、商工センター～木材港西の早期事業化

現 状

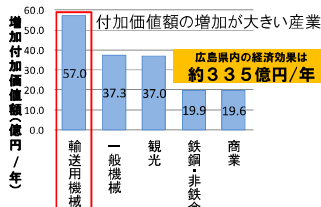
- 一般国道2号(現道)等、幹線道路の渋滞による物流の信頼性低下
- 事故や大雨等による高速道路の交通渋滞等の影響を受ける空港アクセス
- 東広島・安芸バイパスの全線開通は、周辺道路の交通混雑の緩和や移動時間短縮による生産活動効率化などに寄与
- 広島都市圏周辺に多くの産業団地が立地、さらに広島港五日市地区や廿日市市平良地区に新たな産業団地造成中

課 題

- 国道2号をはじめとする幹線道路の慢性的な渋滞を解消し、企業等の生産性向上に資する人流・物流ネットワークの構築が必要。
- 東広島・安芸バイパスの整備効果をより一層高めるためには、広島南道路の整備や西条バイパス4車線化が極めて重要。

東広島廿日市道路整備による地域経済への効果予測

自動車産業等の成長に貢献



4 社会資本整備の推進 (4)道路ネットワークの整備促進等



一般国道2号 福山道路の整備促進及び未事業化区間の早期事業化

現 状

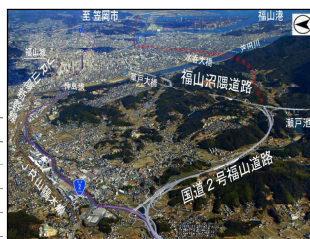
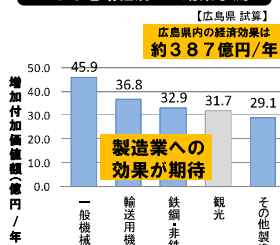
- 福山都市圏は瀬戸内海地域の中核的な工業拠点
- 重要港湾福山港の機能強化(ふ頭再編改良事業中)
- 福山市中心部に主要渋滞箇所が集中
- 福山市西部地区及び北部の産業団地と産業集積地、福山港とのアクセスが脆弱
- 笠岡バイパス等の整備が進んでおり、開通後は福山市中心部が唯一のミッシングリンクとなる



課 題

福山市中心部の渋滞緩和による速達性・定時性の向上、福山港や物流拠点へのアクセス強化など、企業等の生産性向上に資する道路ネットワークの構築が必要。

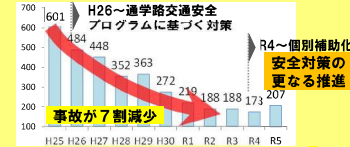
倉敷福山道路(全線供用)整備による地域経済への効果予測



4 社会資本整備の推進 (4) 道路ネットワークの整備促進等

【交通安全対策補助】令和3年合同点検の危険箇所の整備推進

広島県内の子どもの交通事故発生件数



道路管理者が実施する対策の進捗状況(R8.3未予定)

項目	対策箇所	対策済	未完了※
県管理の対策箇所		235	175
歩道整備・交差点改良等		74	42
防護柵・狭さくの設定 区画線の設置・封鎖舗装 その他		161	133

※未完了箇所においては、R5年度中に暫定対策を実施済



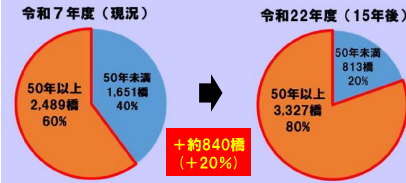
(一) 御幸松永線 (福山市)



(二) 川尻安浦線 (呉市)

【道路メンテナンス補助】判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕推進

建設後50年以上の橋梁の増加



1巡目点検で健全度Ⅲ判定橋梁の修繕完了状況

1巡目の橋梁点検(H26～30)の結果、健全度Ⅲの橋梁が448橋(全数4,140橋)



引き続き、老朽化する橋梁に対し、修繕を推進

新技術の積極的な活用



国道433号式敷大橋 修繕後

【自転車】サイクルツーリズムの推進

- 第2次広島県自転車活用推進計画を令和4年12月に策定
ほか、県内9市町で策定(R7年4月末時点)
- 「サイクリングしまなみ2024」を令和6年10月に開催し、全国と27か国・地域から集まった約3千5百人が快走
- 瀬戸内海周辺の国・地方自治体・経済連合会等で構成する「Setouchi Vélo協議会」を令和4年10月に設立
令和6年11月に、広島県で総会開催
- 「令和8年3月末まで」のしまなみ海道の自転車通行料金無料化の期間延長



Setouchi Vélo協議会総会(トライアルライド) R6.11.8開催

【社会資本整備総合交付金】道路整備に必要な財源確保

- 地域間を結ぶ道路や生活に密着した道路など、連携機能や生活利便性を高め、地域の自立と活性化に資する道路整備
- 隣接県との連携により、広域的な集客・交流機能や周遊性を高め、観光振興による地域の活性化を図る道路整備

道路整備イメージ



国道487号(江田島市)

4 社会資本整備の推進

(5) 交通の円滑化などによりまちづくりを促進する連続立体交差事業の推進

国への提案事項

広島市東部地区連続立体交差事業の着実な推進に必要な財政措置

交通の円滑化、市街地の分断の解消及び踏切の除却による安全の確保を実現し、まちづくりを促進する連続立体交差事業の実施には、長期的に多額の事業費が必要であるため、着実な事業推進に必要な財政措置を行うこと。

広島市東部地区連続立体交差事業 (安芸郡府中町～海田町)



鉄道高架と関連街路の整備イメージ(広島市安芸区付近)

【提案先省庁:財務省、国土交通省】

現状

【地域の状況】

- 広島都市圏東部地域では、鉄道による市街地分断が効率的な基盤整備を阻害。
- 事業区間には踏切が多数(16箇所)あり、その内「踏切道安全通行カルテ」における緊急に対策の検討が必要な踏切は5箇所、1時間あたり最大30分以上遮断される踏切が10箇所ある等、踏切遮断による交通渋滞及び踏切事故が日常生活や経済活動に大きく影響。

【取組の状況】

- I 期区間において、令和7年度に仮線路工事を完了させ、引き続き高架本体工事に着手する予定であり、早期完成を目指して、国・県・市町・JRで連携し整備を推進中。
- 周辺地域の一体的な街づくりに資する関連街路事業や土地区画整理事業等を合わせて実施。

【国の対応状況】

- 令和元年度より連続立体交差事業の個別補助制度を創設。

4 社会資本整備の推進

(5) 交通の円滑化などによりまちづくりを促進する連続立体交差事業の推進

課題

多数ある「緊急に対策の検討が必要な踏切」等を解消する広島市東部地区連続立体交差事業の実施には、

- 長期的に多額の事業費が必要。
- 着実に事業推進できる財政措置が必要。
- 財政状況の厳しい地方負担の軽減が必要。

事業区間内の「緊急に対策の検討が必要な踏切」



【凡例】
 ● 除却踏切
 ● 緊急に対策の検討が必要な踏切〔5箇所〕
 (「踏切道安全通行カルテ」(国土交通省)で抽出された踏切)
 ● 地域課題踏切(R1,12,25法指定)〔10箇所〕
 ○ その他の踏切(道路法外)〔1箇所〕

